算数オンライン塾 9月27日の問題 解説

(解説)

(1) 3 倍したときの数を考えてみましょう。

 $1 \times 3 = 3$ $2 \times 3 = 6$ $3 \times 3 = 9$ $4 \times 3 = 12$ $5 \times 3 = 15$

6×3=18 7×3=21 8×3=24 9×3=27 0×3=0

ということはOか5がまずNの候補に考えられます。

N=0であれば、0=5です。

N=5であれば、1繰り上がるので、3倍したとき1の位の数がその数よりも1大きくならなければなりません。しかし、そのような数はないので、したがって N=0、O=5と決まります。

(答え) N=O O=5

(2) Lに注目すると、繰り上りがありません。したがってLは3以下の数になります。 しかし E のところで繰り上りがあるので、L は3にはならず、1か2になります。 そこで O のところで 1、繰り上り、M が3つたされて L になるので、 $M \times 3$ の1の位は1か O でなければならず、O はすでに O で使っているので、 $M \times 3$ の1の位は1しかありません。したがって。M が7で L が2

Mが7なので、繰り上りは2です。ということは

 $E \times 3 + 2010$ 位が Eですから E は 4 か 9 になります。 しかし E が 9 だと繰り上がりが 2 になるので、 E は 4 と決まります。

ここから式は

2 4 7 5 0 2 4 7 5 0 + 2 4 7 5 0

7 4 2 5 0

(答え) L=2 E=4 M=7